

2024 年度

論文・総説

- 1) C Tanaka, T Tagami, M Nagano, F Nakayama, J Kaneko, M Kuno: Risk factors for the need for advanced care among prescription and over-the-counter drug overdose patients, *Acute Med Surg*, **11**, e942 (2024).
- 2) 近藤 匡慶, 高瀬 久光: 薬剤師が知っておくべき注射薬配合変化試験の基本的知識とピットフォール, *日本緩和医療薬学雑誌*, **17**, 57-67 (2024).
- 3) 渡辺 圭, 近藤 匡慶, 安 武夫, 久野 将宗, 矢島 領, 長野 慎彦, 菅谷 量俊, 高瀬 久光: 市販薬ウツ錠の大量服用により長期血中残存を認めた急性プロモバレリル尿素中毒の 1 例, *日本臨床救急医学会雑誌*, **27**, 552-555 (2024).
- 4) 竹下 絵梨香, 田杭 直哉, 近藤 匡慶, 菅谷 量俊, 高瀬 久光: 官能試験による各種高カリウム血症治療薬の味の評価, *日本病院薬剤師会雑誌*, **61**, 213-217 (2025).

商業誌

- 1) 林 太祐: 【増悪を防ぐ! 連携のポイントを掴み,実践する,心不全フォローアップ】急性増悪を防ごう! 薬剤師のフォローアップが欠かせない問題にアプローチ #シックデイ対応の理解度が低い, *薬局*, **76**, 385-389 (2025).
- 2) 佐藤 志保, 田杭 直哉: 【苦手意識をもつスタッフに伝えよう! 感染症への理解を深める!AST が現場で使える実践ノート】知識編 AS 活動におけるアウトカム指標と評価・周知の方法, *INFECTION CONTROL*, **34**, 144-148 (2025).

競争的資金等の研究課題

- 1) 近藤 匡慶, 緩和医療における注射薬配合変化試験に基づく点滴ルートマネジメントの確立, 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) (直接経費総額 3,200,000 円), 2022 年 4 月-2026 年 3 月 継続
- 2) 近藤 匡慶, 医療用麻薬注射薬を中心とした化学的配合変化試験及び医薬品含有添加物に着目した残存率予測ツールの開発, 日本緩和医療学会 研究助成事業 (総額 1,000,000 円), 2023 年 4 月-2027 年 3 月 継続